

さい さい こさま
5歳から11歳のお子様と
ほごしゃ かた
保護者の方へ

しん がた せつ しゅ
新型コロナウイルス接種について
とく しん ちよう はん だん
こどもには特に慎重に判断してください



こどもの
いのちを
まもろう

せつしゅ
ワクチン接種により
し ぼう じゅうとくか た すう ふく はんのう ほうこく
死亡や重篤化という多数の副反応が報告されています。

いっしょ せつめいしょ よ う そうだん
おうちの人と一緒にこの説明書を読んで、ワクチンを受けるか相談しましょう。

ひがい で おそ まわ がた し
被害が出てからでは遅いので周りの方にもお知らせください。

重い副反応の状況

厚生労働省の情報によると、ワクチン接種で1474人の方が死亡、6454人の方が重篤な副反応の疑いがあると報告。10代では、死亡5人、重篤副反応398人と報告されています。

◎ 新型コロナワクチン副反応の状況 (厚生省 HP 第76回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会資料より)

コロナ感染による死亡と10代のワクチン接種による副反応状況との比較

感染	どちらがリスク？	ワクチン接種後（副反応疑い）	
累積コロナ死亡者 (R3' 2' 13～)	←→	重篤な副反応 (R3' 2' 17～)	死亡 (R3' 2' 17～)
4人		398人	5人

重症化しやすい高齢者とは違い、**こどもにはワクチンの副反応リスクが上回りデメリットが大きい。**
(80歳代以上の場合、感染による死亡10988人、ワクチン副反応による死亡593人)

◎ 10代の心筋炎・心膜炎（副反応）が非常に多い (厚生労働省 Q&A サイトより 12月24日分まで)

ファイザー社製ワクチン接種では、100万人あたり心筋炎疑い報告数が12～14歳男性26.1人で、70～74歳男性0.7人に比べ、**37.3倍も多い。**

心膜炎は12～14歳男性5.6人で、70～74歳男性1.5人に比べ**3.7倍も多い。**

◎ 厚労省「オミクロンについて小児のワクチン接種の予防効果はエビデンスが十分でない」

小児に努力義務を適用しない理由として厚生労働省はQ&Aでこのように説明しています。「オミクロン株については小児における発症予防効果・重症化予防効果に関するエビデンスが必ずしも十分ではないこと（オミクロン株の出現以前の知見であること）」

◎ 5～11歳ワクチン接種「予防効果低い」と米発表

感染予防効果はアメリカ・ニューヨーク州の保健当局は研究結果で、ファイザー社製ワクチンを接種した5～11歳の感染予防効果は、接種直後が68%だったのに対し、**1ヶ月後は12%まで有効性が低下**すると発表（令和4年2月28日に公表）

◎ ファイザー「オミクロン対応のワクチン開発」を発表

「米ファイザーと独ビオンテックが、新型コロナウイルスのオミクロン変異株を対象とした新たなワクチンの臨床試験（治験）を開始した。早ければ2022年3月にも準備できる見通しを示した。」
こどもだけでなく現行ワクチンがオミクロンに効果があるのか疑問が湧いてしまう情報です。

副反応（リスク）が非常に多く、ワクチン効果も限定的。こどもの重症化は少なく、接種によるメリットがあるとは考えられません。

こどもはコロナでほとんど重症化していません。また、新型コロナウイルスはどんどん軽症化しています。どんな風邪でもそうですが、免疫やビタミン、食事・睡眠・運動等による健康維持が大切です。

◎こどもは感染しても重症化も死亡も非常に少ない

大阪府が詳しいデータを公表しているため引用。※コロナ感染による大阪府の重症化率・死亡率
大阪府新型コロナウイルス対策本部の資料より集計（第一波～第六波 R2 1/29～R4 2/17）

コロナ感染による	第一波			第二波～第五波			第六波（オミクロン）		
重症化率	陽性者数	重症者数	重症化率	陽性者数	重症者数	重症化率	陽性者数	重症者数	重症化率
19歳以下	79	1	1.3%	33596	6	0.0%	100512	5	0.00%
20～30代	654	7	1.1%	80008	179	0.2%	113650	6	0.01%
30～40代	564	36	6.4%	54360	1284	2.4%	84681	62	0.07%
60代以上	489	103	21.1%	33358	2692	8.1%	48645	358	0.74%
死亡率	陽性者数	死亡者数	死亡率	陽性者数	死亡者数	死亡率	陽性者数	死亡者数	死亡率
19歳以下	79	0	0.0%	33596	1	0.0%	100512	0	0.00%
20～30代	654	0	0.0%	80008	12	0.0%	113650	0	0.00%
30～40代	564	6	1.1%	54360	172	0.3%	84681	13	0.02%
60代以上	489	81	16.6%	33358	2792	8.4%	48645	432	0.89%

軽症化が進む

Q. 副反応が多いのに、ワクチンを打たなければいけませんか？

A. 任意接種なので、打たなくても大丈夫です。WHO やイギリス、ドイツ等でも接種の推奨は、重症化リスクの高いこどもに限定しています。

※基礎疾患のあるこどもにリスクがないかどうかはわかりません。

全国の医師541人に調査した所、こどもや孫のいる医師の9割は自分のこどもにはワクチン接種しないと回答しました。

5～11歳の自分の子もしくは孫にワクチンを接種しますか？（対象者169名）

	医師 (86)	歯科医師 (83)	合計 (169)
接種する	5.8% (5)	4.8% (4)	5.3% (9)
接種しない	70.9% (61)	72.3% (60)	71.6% (121)
様子を見て判断する	20.9% (18)	20.5% (17)	20.7% (35)
その他	2.3% (2)	2.4% (2)	2.4% (4)

詳細は日本オーソモレキュラー医学会 HP へ

こどもコロナプラットフォーム

私たちはワクチン推進派でなく、絶対反対派でもなく、ワクチン慎重派です。

「新しいワクチンは、常にリスクとベネフィットを慎重に判断すべきである」と考えています。

考え抜いた結果、現時点ではこどもに接種する必要性や合理性が見つからない、との考えに至りました。

リスクのあるワクチンをおとなが接種して社会とこどもを守るというなら理解できる。

しかし、リスクのあるワクチンをこどもに接種して社会を守ろうというのは理解ができない。

おとなが盾となってこどもを守り、健やかに育てることが、社会の本来の姿だと思います。

発起人一覧

代表
南出賢一
泉大津市長



代表
柳澤厚生
国際オーソモレキュラー医学会会長



青木聡 (医師), 浅湫和子 (愛媛県議会議員), 有澤由真 (吹田市議会議員), 伊沢けい子 (三鷹市議会議員), 石川勝 (吹田市議会議員), 和泉修 (芸人), 市來隼 (高槻市議会議員), 伊藤央 (小平市議会議員), 伊藤昌志 (四日市市議会議員), 糸目仁樹 (甲賀市議会議員), 井上正康 (大阪市立大学医学部名誉教授), 井下泰憲 (徳島県議会議員), 今中真之助 (宇土市議会議員), 上原千可子 (弁護士), 植村佳史 (奈良県議会議員), 牛見航 (防府市議会議員), 浦聖治 (クオリティソフ株式会社代表取締役), 太田尚宏 (映像作家・脚本家), 荻村文規 (廿日市市議会議員), 加藤通子 (歯科医師), 神谷宗幣 (参政党事務局長), 川嶋朗 (東京有明医療大学保健医療学部教授・医師), 北川元気 (彦根市議会議員), 木全啓 (株式会社 ALLWOOD 取締役), 久野晋作 (我孫子市議会議員), 黒石匡昭 (公認会計士), 黒木良和 (神奈川ひまわりクリニック・小児科医), 後藤恭平 (吹田市議会議員), 雑賀保至 (医師), 齊藤素子 (医師), 佐藤守仁 (医師), 下田寛 (佐賀県議会議員), 上甲誠 (阪南市議会議員), 住江正大 (医師), 関裕治朗 (弁護士), 高橋徳 (統合医療クリニック徳院長), 高橋信雄 (高橋ファミリークリニック・医師), 武田邦彦 (科学者), 立川了大 (徳島県議会議員), 田中善 (医療法人仁善会田中クリニック理事長・医師), 谷口範尚 (鍼灸師), 谷野司 (泉大津市議会議員) 塚理 (茨木市議会議員), 禰史明 (医師), 豊田孝行 (医師), 中田英之 (医師), 中谷謙二 (和歌山市議会議員), 西廣真治 (株式会社ちひろ代表取締役), 布田拓也 (泉佐野市議会議員), 畑中政昭 (高石市議会議員), 林哲二 (泉大津市議会議員), 平野悌志 (医師), 福田克彦 (統合医療センター福田内科クリニック・医師), 不破大仁 (石川県議会議員), 堀口達也 (彦根市議会議員), 堀口陽一 (泉大津市議会議員), ママ♡エンジェルス TEAM2600 万, 眞々田容子 (医師), 増田陽子 (医師), 松谷英子 (医師), 松永敦 (耳鼻咽喉科医師 / 大北メディカルクリニック院長), マンソン美子 (アーユルヴェーダ専門医), 水上治 (一般財団法人国際健康医療研究所理事長・医師), 南方泉 (富田林市議会議員), 宮川路子 (法政大学教授・医師), 村田雅利 (泉大津市議会議員), 森田賢児 (浜松市議会議員), 森部昌広 (大学教員), 八木邦靖 (サッカープロコーチ), 安竹洋平 (小平市議会議員), 矢作直樹 (東京大学名誉教授・医師), 山田豊文 (杏林予防医学研究所所長), 山田知世 (医師), 山本光宏 (大和市議会議員), 吉野敏明 (歯科医師), 吉野真人 (医師), 村上康文 (東京理科大学名誉教授), 今中健二 (中医師), 長嶋竜弘 (鎌倉市議会議員), 中西勇太 (医師), 金城信雄 (かねしろクリニック院長), 永里亜紗乃 (元なでしこジャパンプロサッカー選手), 平山繁樹 (医療法人山樹会平山医院理事長・医師) 松田エリザベス玲子 (デザイナー) ※順不同

賛同者 3276 名 (2022 年 3 月 5 日時点)

内訳：医師・歯科医師 176 名、看護師・薬剤師・その他医療関係者 261 名、政治家 93 名、経営者 341 名
教育関係者 144 名、公務員 46 名、子育て中の保護者 902 名、その他 1313 名

発行：一般社団法人こどもコロナプラットフォーム
<https://www.kodomocorona.com/>